

女性部だより





第66回

女性部通常総会



平成31年3月20日、農協事務所大会議室にて、第66回女性部通常総会が開催され、部員36名のうち、本人出席27名、委任状による代理出席7名で成立し、執り行われました。



議長

藤田部長による開会挨拶の後、ご来賓の皆様よりご祝辞をいただきました。
中標津町農協 代表理事組合長 高橋勝義様より、「個々の生産も大きくなってきた女性部活動に参加する事がなかなか難しい部分もあるかと思いますが、仲間が集まって色々な話を聞く、あるいは色々な事を相談するなど極めて大事な事。これからも農協としても女性活動に出来るだけ応援をさせてもらいながら盛り上げていきたいと思っています。」根室農業改良普及センター 北根室支所長 吉田忠様より、「農業は一人で営むものではなく、家族皆が協力し合って成し得るもの。安



藤田部長挨拶



執行部（三役）



執行部（監事）



支部理事

定した生乳生産は、影で支えている奥様方の尽力が大きく現れるところですよ。」中標津町農協青年部 副部長 飯島央道様より、伯爵まつりへの女性部出店に係る感謝の意と「何かあれば青年部として全面的に協力しますので、両部とも益々発展して行けるよう、力を合

最後に山下智代副部長から閉会の挨拶がされ総会は無事終了し、新年度のスタートです。
総会終了後には、「J A女性組織とは？」についての研修を行い、改めて成り立ちやあゆみ、組織機構について学びました。



来賓

議長に、長縄さおりさん（協和支部）と奥田美晴さん（当幌支部）が選出され議事が進められました。平成30年度事業報告および収支決算報告、平成31年度事業計画案および収支予算案、役員の変更など第1号議案から第5号議案まで全ての協議事項について承認されました。

3/26 JA根室地区女性協議会通常総会

3月26日にJA根室地区女性協議会通常総会が行われ、長谷川会長より正組合員の加入についての話しがありました。又、今年役員改選で、藤田 登美子さん（中標津）が会長となりました。



午後からは、JA北海道女性協議会国内視察研修に参加した竹花 智子さん（道東あさひ）より報告がありました。

（記＝遠藤 美智子）



5/21 JA根室地区フレミズ交流会



朝食は単組毎に、その他の特産物や美味しいお取り寄せ、ホクレンより非常食として販売しているお水だけで食べられる色々な種類のご飯を提供して頂き、お腹いっぱい楽しく過ごす事ができました。

（記＝高嶋 裕美）



5月21日、農業会館にて管内のフレミズ交流会が開催されました。中標津からは私と河西さんの2名が参加し、ワールドカフェ（段ボールの円卓を囲み決められた内容について意見を交換し、円卓に書いて行く）をやりました。管内の色々な単組の方達と普段どんなフレミズ活動をしているのかなど聞くことができ、良い機会になりました。

6/14 JA根室地区女性部研修会

6月14日（金）に中標津町の寿宴において、根室地区女性部研修会が開催されました。

研修内容は、家の光協会 東北北海道普及文化局次長 廣井 禎氏による家の光情勢報告と、文芸アナリスト、食料・農業・農村ジャーナリスト 大金 義昭氏による「わたし・なかま・ちいき」

へと広がる共同の輪と題しての講演が行われました。



廣井氏のお話は、今の食はかたよりでバランスがとれていない!!家の光を通して色々な人達と趣味の交流ができたこと!!大金氏のお話は、1945年～現代の女性の生き方の変化、人と人との関係、生きることは行動すること。難しいことに入って行く（楽をして楽しい仕事をできるはずが無い）一歩前に出ることより、見てもらい自分自身が美しくなる。話を聞いて私自身考えることができました。

会場の後方には、地区各女性部の活動を展示してあり、色々な活動をしている様子が分かりました。

（記＝遠藤 美智子）





6/1 教育大釧路校受入



6月1日、遠藤部長代理で出席してきました。この頃若い人達と触れ合う機会など無かったので最初は戸惑ってしまいましたが、将来は学校の先生候補の北海道教育大学の生徒さんと「春の五目野菜牛乳煮」を作ってお昼に食べるとの事です。藤田地区会長さんからあくまでも私たちはお手伝いで、出来るだけ彼らに作ってもらうようにと言われていたので見守る事に。なかなか進まず何とか出来ましたが、見ている方は手出しをしたくてつつい口を出し、会長にお叱りを受けて…。



食べている彼らを見ていると食が進む様な味でなく、完食するのは見えていて大変そうでした。メニューは「食べて楽しく美味しく」とは少しかけ離れた料理の様で、「若い人向けの牛乳料理があるのでは」が私の感想です。 (記=山下 智代)



10/1~2 JA多気郡女性部視察研修対応



再会に笑顔が溢れ、お互い心に残る良い視察研修となりました。

2日目は、クレエにて加工体験。ちゃんちゃん焼き、ミルクもち、北海道米のおにぎり、甘納豆入り赤飯とアイスクリームを皆で作り、昼食をとりながら意見交換会が行われました。約一年ぶりの

10月1日(火)~2日(水)、JA多気郡女性部視察研修の受入対応がありました。昨年10月に根室地区女性協役員が視察研修を受け入れていただいたのがきっかけで来町。1日目は、(株)RARA Farm 中標津と藤田登美子地区会長宅牧場を視察され、普段なかなか縁が無い施設や牛たちに興味津々の様子でした。夕方にはあるるでお土産等お買い物を楽しみました。





11/12 JA北海道大会 実践フォーラム

11月12日(火)、札幌市教育文化会館にて開催されました。昨年開催された第29回JA北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』」を継承し、その実現に向け実践事例や現状の課題をJAグループ全体で共有するという大会で、全道各地より青年・女性組織、JA、連合会、中央会の代表約1,000名が参加し、当JAからは中村参事、青年部長の佐藤さん、青年部事務局の河西さん、女性部より飯島(三子)の4名が参加しました。

まず日本経済新聞社の吉田 忠則氏の講演では、取材を通して農業やJAの役割など、組織に属さない人の意見として、とても興味深く参考になりました。その後休憩を挟み、農水省の日向彰氏による農業情勢報告、JAこしみずによる労働力確保の取り組みについて実践事例発表、JAさつぼろとJAふらは、准組合員との関係づくりに向けた取り組みを報告され、各JAとも努力されていて刺激を受けました。全国的に正組合員が減少する中、JA組織と個々の組合員がもつと危機感をもって力を合わせ考え、変革して行かなくてはいけないと感じました。

(記＝飯島 三子)

1/22~24 JA根室地区女性協視察研修

1月22日～23日、JA全国女性大会が東京で開催されました。根室地区では部長研修を当て、来年度の視察研修引受先を探す目的も兼ねての参加でした。

1日目は、JA女性組織活動体験発表と30秒スピーチ、フレミズ作文発表、全国交流報告。全体的に話を聞いていると、女性の方のパワーがすごいと思いました。

2日目は、記念講演で「助け合いで地域を守ろう」。講演の後にはグループで話し合いが行われました。話し合いをする前に私達の目的を聞いてもらい、講演終了後には「視察研修引受可」との連絡をもらうことができ嬉しかったです。

その後移動して、吾具ベンチャーラボを視察して、そこで役員会を開催しました。

大会に参加して、他県の方の活動を聞いたり話をするのができ、とても良い勉強になりました。

(記＝遠藤 美智子)



10/16 農村女性講座



10月16日(水)酪農試験場にて、「男女の違いを知ることのできるコミュニケーションを」と題する講演が行われました。「男女の違い」はどれもそうそう！と、とても納得でした。一緒にいるとつい忘れがちになるけれど、たくさんありがとうございます。うを伝えようと思います。

(記〓日下 恵美)



10/24 家庭介護教室



根室農業会館にて、認知症サポーター養成講座と、厚生病院看護師さんにより口腔ケアの効果と介助のポイントを教わり、車イスの使用法と実際に乗って動かしてみる体験をしました。介護教室は初めての参加でした。認知症や介護について正しい知識を持ち理解することで、安心して暮らせる地域やまちづくりに貢献したいと思います。最後に北翔大学で考案された「うる元体操」。手足の動きがけっこう難しいのですが、イスに座って行うので、高齢者でも安全に楽しく取り組むことができる体操でした。

(記=長正路 恵美)





11/7~8 令和元年度JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会



家の光全道大会へ、11月7～8日久しぶりの大会参加です。前回は、札幌パークホテルだったのですが、今回はガトーキングダムサッポロに戻った様です。



午後は、日本協同組合連携機構主任研究員 文殊 正也氏の「SDGs」の題目で、これからの協同組合活動は、地域の継続可能性を追求しながら地球環境に負荷をかけずに成長し続けるのか、今起きている異常気象なども含めて次世代に何を残すか、大変興味深い講演で時間が足りない位、もっと聞きたく思いました。

次は、「家の光」の記事を生活に活かしながらの各地区から6名の発表で、自らの生活にうまく利用、活用されていて、久しぶりに良い発表でした。全国大会への代表を選考されるのに審査員は苦労されたのでは。何度も大会には参加していますが、一日を通して中身の濃い大会だったと思います。



女性部だよりに興味津々

翌日の作品展示には大きな作品こそ無かったですが、中標津女性部の作品は「ボタンが一杯のブローチその他2点」でしたが、物珍しいのか見て下さる方が多く評判が良かった様でした。

(記=山下 智代)



11/20 北海道をもっともっと食べようランチパーティー

11月20日(水)寿宴にて、根室地区酪農対策協議会、根室地区農協青年協、JA根室地区女性協によるランチパーティーが行われました。今回初めて参加したのですが、平日と言うこともありお客様がいつもより少なかったようです。根室地区女性協議会は、ミルクもちをきなこ味とゴマ味で提供しました。いつもは行列になりましたが無くなると聞いたのですが、今年はなかなか減らなくて、お客様の所へお持ちする事もありました。

お客様の様子を見てみると、ゆつくりと料理をいただいで、これはこれで良かったのではないかと思います。お米の食育講座や抽選会もあり、とても楽しかったです。

(記=遠藤 美智子)





5/20 青年部合同ゴミ拾い

J A 青年部と合同のゴミ拾いを5月20日(月)に行いました。当幌研修館に集合し、元当幌駅前から国道272号線まで約2.8kmを班に分かれて拾



いました。当日は強風で交通量も多い所なので大変でしたが、皆さん手際よく大量のゴミを集め予定の時間内に終了する事ができました。参加した部員の皆さまご苦労様でした。(記=飯島 三子)

難しく苦戦しましたが、大西さんの素敵なお庭での製作だったので、春の心地よい景色の中、時間を忘れるほど楽しませていただきました。作り終えた後、芝生でのランチ&おやつタイム!?がピクニックみたいで笑顔の花が咲きこぼれていましたね。快く講師を引き受け、お庭を提供してくださいました大西さん、そして一緒に指導役を担ってくださいました名越さん、本当にありがとうございました。(記=河西 真純)



5/22

リース・カゴ作り体験

部員の大西ふみ江さんに講師をお願いして、つるを使ってリースやカゴ作り挑戦しました。思っていた以上に



5/28 農協前花壇整備奉仕活動

5月28日、遠藤部長を含む女性部員9人が協力し、農協事務所周辺と農業農村交流施設の花壇整備を行いました。前々日、前日と続いた5月には珍しいとても暑い気温も何とか落ち着いて、無事に作業が出来ました。皆様和気あいあいとお話をしながらも、とても手慣れた様子で手早く整えて下さいました。愛情たっぷりに



植えてもらったお花たちは、元気に咲いて目を楽しませてくれる事と思います。お忙しい中、女性部の皆様には農協周辺を綺麗に彩って頂き、大変ありがとうございました。



	第66回通常総会
3/20	研修会 ～女性組織とは
5/20	青年部との 合同ゴミ拾い
5/22	リース・カゴ作り体験
5/28	農協前花壇整備
5/30	JA中標津役職員と の意見交換会
6/1	JA牛まつり
6/5	茶話会
6/11	RARAファーム・ 酪検協会視察
8/2	JA夏まつり
8/31	伯爵まつり 準備
9/1	伯爵まつり
9/30- 10/3	宿泊研修～東北地方
10/21	ポタンプローチ作り 体験
10/23	ソーセージ・チーズ 加工体験
10/30	ヨガ教室
11/26	リース作り体験
11/21	もち米、切り餅、豆類 の取りまとめ
1/21	新年恒例会
2/19	女性部事業参加者 慰労会
2/26	料理講習会



5/30

J A 役職員との懇談会

去る5月30日(木)、農協会議室においてJA役職員との懇談会が行われました。

今年は青年部の部長、副部長にも参加いただき13名の出席となり、JAからは、副組合長、参事、各部長にご臨席いただきました。

副組合長から、農業・農協情勢のお話しや、女性部・青年部の農協事業への協力に対する感謝の言葉をいただき、懇談会に入りました。

参事より事業活動、令和元年度の基本方針について説明があり、各部長より総会資料を見ながら、それぞれ分かりやすく説明していただき、その後質疑応答に入りました。部員からは、農業女性に対して農業者年金を推進してほしいことや、ヘルパーに関してなど、たくさんの質問や意見が出ました。

各質問に丁寧にお答えいただき、直接女性、青年の声が届く有意義な時間となりました。来年もまたこのような機会に多くの方に参加してもらいたいと思います。

(記=飯島 三子)



飯島副組合長

6/5 茶話会

年度初めの役員会で茶話会担当になり、どういう形で開催しようかと考えていたら、山下智代さんの「本格的なお茶を点てることもできるよ」という一言にありがたく乗っかって(笑)今回の茶話会となりました。

山下さんが前日に釧路へ行く予定があって、「釧路で和菓子の用意をしてくるよ」と言ってくれたのでお任せして、結局私がしたのは軽食の手配だけ…。

当日行くと、お花が活けてあって壁にも何だか素敵な飾りがあって驚きました。そして何種類もの和菓子があり、山下さんが何件かのお店を廻って用意してくれたそうで、とても有り難かったです。山下さんの他に藤井直雄美さんも抹茶やお花を用意してくださっていて、部員さん同士の繋がりの強さを感じました。何より嬉しかったのは、たくさんの部員さんが参加してくれたことです。帰り際に「今日の茶話会すごく良かったね」と言ってもらい、開催できて良かったと思いました。ご協力頂いた山下さん、藤井さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。(記=瀧ヶ平 慶子)



参加者の感想

6月5日、茶話会がありました。これから忙しくなる前の一時、多くの方が集まりました。4月に新しく加入した人も参加してくれました。お菓子をいただき、お茶を飲んで、時間の許す限りおしゃべりをしました。

私たち女性は、どちらかと言うとおもてなしする側です。今ではお店に行けばランチもお茶も、お金を払ってサービスを受けることができます。私たちもおいしいものをいただき、お茶を飲み、友人と楽しいおしゃべりをしたいです。そんなおもてなしの空間があつた茶話会にはあつたような気がします。手作りの和菓子、ケーキでまた茶話会をしましょう。

あなたの身体を心からいたわる料理は、あなたの手でしかつくりえない～理想ですが。(記=藤井 直雄美)



(株) RARA farm
中標津



6/11

女性部視察研修 (株)RARA farm中標津と 北海道酪検協会を視察!

6月11日、酪農課のご協力をいただき、参加者11名で(株)RARA Farm中標津と北海道酪農検定検査協会の視察を行いました。

RARA Farmでは、真新しい施設が建ち並ぶ広々とした牧場内を、渡部専務と酪農課山下さんに案内、説明をしていただきながら見学しました。20頭グループのパララー室は清潔でとても綺麗!!牛舎内や広い敷地内も整備されていて、牛たちも居心地が良さそうです。哺乳ロボットや搾乳ロボットが導入されておられ、これからまだまだ頭数も増やして行くとの事でした。

続いて、小田原課長運転のバスで、昨年移転した酪検協会根室事業所へ移動。会議室をお借りして昼食をとった後、鈴木所長より事業所概要と情報提供として抗菌性物質の残留事故防止について、マーキングによる誤搾乳防止の工夫など研修していただきました。その後施設内の見学。根室事業所では、私たちが毎旬気になる体細胞数、細菌数以外にも多種の検査ができるので、根室管内外からの個体乳検査も受け入れるそうです。

牧草収穫の繁忙期前に、とても有意義な研修を行うことができました。お忙しい中、視察を受け入れていただきありがとうございました。

(記)長正路 恵美



北海道酪検協会



9/30
~
10/3

女性部 道外宿泊研修旅行

9月30日から10月3日まで、女性部宿泊研修旅行で東北地方へ行ってきました。震災から8年が経ち、今どのように復興しているのか？語り部さんに震災時の様子を伺いたく実施しました。



参加者の感想

(一部抜粋)

■名越 静枝

宮城県南三陸町の大震災の爪痕が、何十メートルもの高台にある学校の高い所に今でも津波の痕が残っていて、そこでも亡くなられた方がいたことに驚きました。

その他、ハーバリウムや曲げわっぱの体験、お寺巡りなど毎日天気も良くてとても良かったです。

■金子 ひろみ

3泊4日の東北旅行に行ってきました。天候にも恵まれ真夏の様な気温に汗だくになりながら、10人の女性部員と共に楽しく見聞して来ました。震災時の話を語り部さんに聞き、辛い話を後世に残したいと言う思いが伝わりいつまでもお元気でと願い、東北の古い歴史に触れつつ秋の豊穡の美しい稲穂や栗の林に目を見張り、ガイドさんのかわいいお国なまりの案内で飽きることなく無事に楽しい旅行を終える事が出来ました。

東北は美味しい物がたくさんあり“東北恐るべし”。そして家族に感謝です。

■山下 智代

南三陸の語り部の方に、8年前の大津波が一番高くまで来た学校に案内され、色々なお話を伺いました。海から遠いし、こんな高い所まで津波が来たかと思うと大自然の恐ろしさをしみじみ感じました。それでも、必死に頑張っている多くの方々の貴重なお話を伺い頭の下がる思いでした。

■松本 宮子

南三陸町の語り部ガイドさんから「3.11」の様子を色々聞いて、8年経って自分が今その場所に立っている実感。人間の生きて行く力強さを肌で受け止め、これからも微力ながら応援を続けて行こうと思いました。

10/21
ボタンブローチ
作り体験

令和元年10月21日のよく晴れた日でした。二番草の収穫を終えた頃、女性部の手芸チームで「ボタンブローチ作り体験」があり、私も参加させて頂きました。当日6名の参加でした。講師には、女性部員で活躍されている大西 ふみ江さんが担当を引き受けて下さいました。話の中で「私は40年以上手芸を続けています」との事でした。すごいですネ。私はとても感心しています。



これよりいよいよ始まりました。まず材料から用意を下さり、一つは土台のポリエステルサテン、又、レースの布も用意して下さいました。沢山の中からボタンを選んで始まりました。糸を通して布にひと針ひと針と少しづつやって見ました。大西さんのアイデアで、それぞれ世界に一つしかない私のブローチが出来あがりました。大西さん、事務局の瀧場さん色々お世話になりました。手芸の苦しい事にも感謝しています。

(記 安江 昌子)

10/23
ソーセージ・チーズ加工体験

毎年恒例のソーセージ&ストリングチーズ作り体験！今年も張り切って参加させて頂きました。ソーセージは手作りならではの味でとても美味しく、袋いっぱいに持ち帰ってもあっと言う間に食べ終わってしまいます。チーズ作りは何度体験しても苦手…今年は少しは上



手になったかも??と思いながら、こちらであっと言う間に完食！おしゃべりしながらの作業はあっと言う間で、とても楽しい時間となりました。来年が待ち遠しい私です。(記=新井 裕美)

10/30
ヨガ教室

10月30日(水)、タイ古式マッサージタイスマイルのオンさんを講師としてお招きし開催いたしました。

7名の部員参加があり、1時間程ヨガをして体をほぐし、気持ちの良い汗をかく事ができました。その後は、参加部員一人一人にオン先生が、タイ古式マッサージをしてくださいました。なかなかキツイ体勢もありましたが(笑)、みんなさっぱりした顔をして帰って行きました！

(記 高嶋 裕美)





11/26 リース作り

11月26日(火)、リース・カゴ作り第2弾としてリースの飾り付けを行いました。材料は各自用意した物や部員の方が持ってきてくださったドライフラワーなどを使い、皆さん楽しそうに飾り付けをしていました。

限られた時間でしたが、忙しい日常を忘れ、夢中になれる時間はとても大切だなと感じました。企画してくださった方々、ありがとうございました。
(記=飯島 三子)



2/19

女性部事業参加者
慰労会



女性部事業に参加していただいた方全員ではなかったのですが、参加された皆さんそれぞれ話しをして楽しんでいただけたようでした。食事も完食して良かったです。
今年一年ご苦労様でした。
(記=名越 静枝)

2/26 料理講習会



クレエに新しく導入されたスチームコンベクションオープン（略してスチコン）の使い方を覚える為の料理講習会を開催しました。スチコンはオープン機能で「焼く」、蒸し機能で「蒸す」、そして同時使いで「煮る・炒める」ことができ、性能をめいっぱい使えば、災害時の炊き出しなどの大量調理も可能な機械です。この日は参加者11名で、山菜おこわ、肉じゃが、照り焼きチキン、プリンを4品を作りました。昼食には出来たての山菜おこわと、開陽の山下さん特製のお吸い物が並び、開陽の井上さんが差し入れてくれた人参と炒り

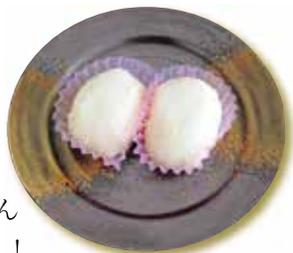
卵入りのほうれん草のゴマ和えが彩りを添えてくれました。

教室の内容はさておき(笑)、「皆でやる料理講習は楽しいね」との声が聞こえました。美味しいお土産を持って帰り、晩ご飯の一品とデザートになったことでしょう。
(記=長縄 さおり)



6/1 JA牛まつり

今年の牛まつりに女性部は新メニューで出店しました。白あんにJA中標津特製クリームチーズを混ぜ込んで作ったおばぎ「べこぼた」！



イベントの販売品はテーマ、採算、季節、そして作り易さなどを考慮しなければならないので結構大変です。当分あんこを見たくない（涙）と思う程の試作を繰り返し、もち米とうるち米の割合、あんこやクリームチーズの量、冷凍は出来るのか、ケースや価格は？と時間もお金もかけて課題をひとつずつクリアしていきました。そんな大変な思いを経て完成した商品ですので、当日に完売出来たのは嬉しかったです。果たして定番商品となれるでしょうか。

(記=長縄 さおり)



9/1 じゃがいも伯爵まつり

9月1日良い天気です。今年の伯爵まつり、部員も激減しての30数名。この伯爵まつり何故か部員の参加が多く、前日のいもだんご作り、当日の販売も何とか人数は確保出来てほっとしました。「コロコロいもだんご、焼きいももち完売するぞー」と皆さん張り切って各々の持ち場へ。コロコロはせっせと揚げ、いももちはこんがりと焼き上がり、コロコロは



昼前に売り切れ、急遽いももちをコロコロに切り直し、昼過ぎにはどちらも完売でした。お天気も良く芋掘りも大盛況の様でした。実は…コロコロにはその後気付いた大失敗があったのです。…。部員の皆様ご苦労様でした。又？来年も頑張りましょう。

(記=山下 智代)

JA夏まつり

8/2



夏まつりの準備中、のむゼリーの分量を間違えてあわてた部分もあったけれど、代用品で何とかカバーし、ミルクもちはスムーズに出来た。

天気も良く全部完売しました。暑かったので、飲み物の方が売れ行きが良かったみたいです。今回お手伝いされた女性部の皆様、お疲れ様でした。

(記=名越 静枝)



新年恒例会

1月21日(火)部員27名が参加し、新年を迎えて初めてのイベントである新年恒例会を開催いたしました。

例年、農協事務所大会議室を会場としていた新年恒例会ですが、今年は一ウエディングプラザ寿宴にて開催。いつもと違う雰囲気の中で少しドキドキしながらの準備でしたが、何とか

開会にこぎつけました！

開会にあたり、遠藤美智子部長による挨拶と、ご来賓を代表いただき高橋組合長よりご挨拶をいただきました。そして根室農業改良普及センター北根室支所吉田支所長様の乾杯のご発声により宴はスタートです。

豪華なお弁当と、あるよりシャインマスカットと伊予柑、農協からはブルーツの盛り合わせを提供いただき、また、お母さん達が腕によりをかけて作ってくれた漬け物で、テーブルはとても華やかに！大変美味しくいただけました。話にも花が咲きました。

開会挨拶 遠藤部長



勝ち残りお年玉をいただいたのは、俣落地区の遠藤照子さん。これでジャンケン大会は終了！と思いきや、2020年オリンピックイヤーを記念して大

会食も一段落した頃、恒例のひとつぼショップが開催され、楽しく会話をしながら商品を買っていく姿が見られました。今年も役員で桜もちを作り販売したところ、行列ができあつという間に完売となりました。

ひとつぼショップ終了後は、お楽しみのお興の時間です！…のはずが、思わぬハプニング(!)により、残念ながら最初に予定していた余興を実施できずに皆さんガツカリ。…でしたが、高橋組合長がご厚意によるお年玉ジャンケン大会で盛り上げてくださいました。皆さん目を輝かせながらジャンケンに挑戦し、最終的に



ひとつぼショップ

奮発してくださり、何ともう一勝負！皆さん大喜びで再挑戦した結果、同じく俣落地区の新井裕美さんがお年玉をいただき、お二人とも満面の笑顔でした！

次は恒例のビンゴゲーム。なかなかビンゴが出ない中、最初にビンゴしたのは俣橋地区の大西ふみ江さんで、皆さんも続々とビンゴし嬉しそうに商品を受け取られました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、名越静枝副部長の閉会挨拶をもって新年恒例会を閉会いたしました。美味しいお食事をいただきながら、とても楽しい情報交換の時間となりました！



ビンゴゲーム第1位！



組合長からお年玉いただきました！



組合長いつもありがとうございます！



令和元年度フレッシュミズ
会長 高嶋 裕美さん

4/15	春の集い
5/29	ランチ交流会～ピエトラ～
11/1	ランチ交流会～カフェ トランク～
11/20	ハーバリウム作り体験
12/10	パン作り体験

今年度、フレッシュミズの会長を務めさせていただきます。

今年度2度目の会長となりますが、ずいぶんメンバーの顔ぶれも変わり、昨年度は1名の加入…、今年度は4名の加入…としばらく新人さんの加入がなかったので、とても新鮮な気持ちになりました。

今年度は私的にも忙しく、開催出来なかった行事もあり申し訳なく思います。これからは、若い人達にどんどんフレッシュミズ活動を活発にしてもらえたら嬉しいのです。

今年度、部員には色々と協力して頂き感謝しています。ありがとうございました。

5月29日 ランチ交流会

恒例になってきた春のフレッシュランチ。今年度はピエトラでおいしいものを食べてきました。地域のこと、学校のこと、子供たちのこと…皆で集まると話題は尽きませんね。

それぞれ忙しい毎日だけれど、たまにはリフレッシュしてまた頑張りましょうね。

(記=河西 真純)



4月15日 春の集い



4月15日(月)に、春の集いを開催しました。8名の参加で、今年度の予定を決めました。新加入部員さん2名とかわいいゲストも参加しての楽しい一時でした！

(記=高嶋 裕美)



11月1日 秋のランチ会



別海町の「カフェ トランク」にて、秋のランチ会を行いました。

自分で作るにはなかなか難しいふわふわのパンケーキとおいしいコーヒーで大満足!! 仕事の話や子育ての話で盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。日頃の忙しさを忘れて、良い気分転換の時間となりました。

(記=石井 香純)



11月20日 ハーバリウム作り体験



ルを入れるのですが、オイルを入れる際、配置が少し変わったりするので位置調整する等大変な面もありましたが、とても充実した体験ができました!

(記=鷺見 沙友里)



11月20日(水)に、釧路市を中心に活動しているY.(ワイドット)の森脇縁さんを講師に迎え、ハーバリウム作りを体験しました。
ボールペンや大小中のボトルをそれぞれ選び、思い思いに入れたい花等とオイルを入れた。

12月10日 パン作り体験



甘いパンもおかずパンもとってもおいしくて幸せでした♥

それに、さおりさんがクッキーなどデザートも用意してくれて、晩ご飯のおかずも作ってくれて至れり尽くせりでした。

さおりさんありがとうございました!!

(記=日下 恵美)



協和支部

支部理事
長縄さおり

哀しい夏

今年の夏、バケツで搾る牛が8頭いた日の朝。搾り終わる頃「これは何頭目のバケツだったっけ？」となった。間違っただけはしないが、間違えていないという確証も無い。念のため、抗生物質検査に出すしか無いよね（涙）。酪農課の人、仕事増やしてごめんね。結果は大丈夫だったけれど、自分の記憶力が大丈夫では無い！となったので、その日から、治療牛を記入するホワイトボードにチェック用の赤い磁石を置いた。一頭搾ったら磁石を貼ってチェック！チェック！チェック！もう自分の記憶力は信用できない…と痛感した47才の夏だった。



当幌支部

支部理事 長正路恵美

役員会のあとには必ず支部例会を開く!!と決め、女性部の活動報告と家庭の話や地域・仕事の話など、時間いっぱいおしゃべりを楽しんでいます。ただそれだけで過ぎて行く時間ですが、年に数回みなさんと顔を合わせられることで、忙しく過ごしている毎日の気分転換になり、元気をもらえます。

令和という新しい元号になり、来年度もまた部員のみなさんと笑顔で楽しく過ごして行けたらと思います。



俵橋支部

支部理事 高嶋 裕美

今年度、支部での活動はできませんでしたが、部員減少にある中、俵橋は部員が減る事もなく女性部の活動であった時には仲良くやっています。



開陽支部

支部理事 山下 智代

今年も、新しい部員さんも増えず「声かけが中々出来ません」。正直、若い人達の動向も解りません。学校が無くなって地区の人達とも触れ合う機会も減りました。せいぜい春の花壇整備、9月のお祭りぐらいですね。

一度、井上さんの呼びかけに集まって貰いましたが、女性部への参加には至っていません。しばらくは高齢者2名にて頑張ります。



令和元年度

JA中標津女性部名簿

(2020.3.12日現在)

支部名	部員名	所属
当幌	1 長正路恵美	中堅
	2 奥田 美晴	中堅
	3 村上 美幸	中堅
	4 飯島 洋子	中堅
	5 竹村 靖子	中堅
	6 飯島 三子	中堅
協和	1 二見万里子	フレミズ
	2 高橋 郁美	フレミズ
	3 長縄さおり	中堅
俵橋	1 高嶋 裕美	フレミズ
	2 福嶋いづみ	フレミズ
	3 日下 恵美	フレミズ
	4 山下 文恵	中堅
	5 名越 静枝	中堅
	6 金子ひろみ	中堅
	7 大西ふみ江	中堅
開陽	1 井上 順子	中堅
	2 山下 智代	中堅
俣落	1 新井 裕美	フレミズ
	2 河西 真純	フレミズ
	3 鷺見沙友里	フレミズ
	4 石井 香純	フレミズ
	5 小林 美佳	フレミズ
	6 遠藤 照子	中堅
	7 小出 公子	中堅
	8 藤田登美子	中堅
	9 遠藤美智子	中堅
	10 伊藤 節子	中堅
	11 安江 昌子	中堅
	12 鷺見 禎子	中堅
第2俣落	1 松本 麻美	フレミズ
	2 瀧ヶ平慶子	フレミズ
	3 佐伯 祐美	フレミズ
	4 木村 綾菜	フレミズ
	5 松本 宮子	中堅
	6 藤井直雄美	中堅
	7 横田 愛	中堅

俣落支部

支部理事 河西 真純

今年度の支部活動はあまりできず、支部理事としての仕事も力不足でしたが、いつもあたたかく見守ってくださる

俣落支部のみなさんには、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

女性部活動は、年齢層が様々なメンバーが集まる良さがありますね。その良さを活かしつつ、これからも笑顔あふれる俣落支部の中で活動していけたらいいなと思います。

一年間ありがとうございました。



第2俣落支部

支部理事 瀧ヶ平慶子

今年度の第2俣落支部は、新たに3名もの部員さんが加わり、計7名となりました。同じ地域に住む方からのお誘いがきっかけで加入してくれて、そういう声掛け

が大事なんだなと実感しました。

支部単位での活動をする機会を作ることができず、申し訳ない気持ちもありますが、「みんなそれぞれ忙しいんだから、気にすることないよ」という言葉に甘えさせてもらい、1年の任期を終えることができました。





部長
遠藤美智子

部長と言う大役を引き受け、不安の中失敗もありましたが、役員の方々に助けていただきながらやってこられたと思います。

女性部員の減少の中、今年は5名の方が入部してくださいました。有り難いことと思います。これを機に、1人でも入部していただける女性部作りを心掛けたいです。又、部長として役員会、大会等に出席して勉強させてもらい、今後の女性部の活動に少しでも取り入れられればと思います。

これからもご協力お願いいたします。

副部長
名越 静枝



私にとって、とても荷が重すぎると痛感した一年で、色々な失敗や二人には迷惑をかけてばかりでした。あと一年足を引っ張らないように頑張りたいと思います。

代表監事
山下 文恵



3年ぶりに支部理事からの流れで、再び監事のお役目につきましたが、前回と違って中間監査と決算監査の2回だけのお仕事で、役員会に出ることもなく、何か申し訳ない仕事量では？という感じに思えました。

でも、小さい文字数字に向き合う作業に、拡大鏡が必須アイテムという事態で悪戦苦闘(苦笑)。何事も経験ですね。そんなこんなであっという間の一年でした。

皆さんに支えられて助けてもらいながら、残り一年頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



副部長
飯島 三子

副部長に携わらせていただき早一年、分からない事ばかりで失敗も多々ありましたが、部員の皆さんに協力してもらい何とかやってくる事ができました。

新年度は心新たに女性部のため、参加する誰もが笑顔でイキイキと輝けるよう、「明るく・楽しく・和を大切に」をモットーに、また一年頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

和の意味：互いに相手を大切にし、協力し合う関係にある事

